



広島大学歯学部

歯科衛生士教育研修センター主催

第1回
Web開催

2024年度 前期 リカレント研修会

「オーラルフレイルと口腔機能低下症」

LIVE配信：2024年5月30日(木) 19:30～21:00

オンデマンド配信（録画視聴）：2024年6月7日(金)～2024年6月16日(日)



藤田医科大学医学部
歯科口腔外科学講座
教授 吉田 光由 先生

講演内容

- ・オーラルフレイルと口腔機能低下症について理解しましょう
- ・口腔機能低下症に関する検査について理解しましょう
- ・口腔機能向上に向けた取り組みについて理解しましょう

講演の要約

オーラルフレイルという言葉をご存じでしょうか。オーラルフレイルとは、口まわりの筋力が衰えることにより、滑舌や食の機能が低下することを言います。とりわけ、オーラルフレイルが全身のフレイルに先んじて生じることが言われていて、注目が集まっています。そこで歯科診療所では、この啓発活動で利用される「オーラルフレイル」と歯科医療者が介入すべき病名としての「口腔機能低下症」を有機的に連携させながら、口腔機能の維持・向上を目指す取り組みが始まっています。ここでは、7項目の口腔内状態（口腔不潔、口腔乾燥、咬合力低下、舌口唇運動機能低下、低舌圧、咀嚼機能低下、嚥下機能低下）を「口腔機能低下症」の診断に必要な症状と考え、この客観的な診断に基づいて診断、訓練や生活指導等を行うことで診療報酬が算定できるようになっています。

本講演では、「オーラルフレイル」と「口腔機能低下症」をどのように理解して、患者さんの口腔機能向上につなげていくのかについて説明していきたいと思えます。